

2Dマシンコントロール(シングルマスト)

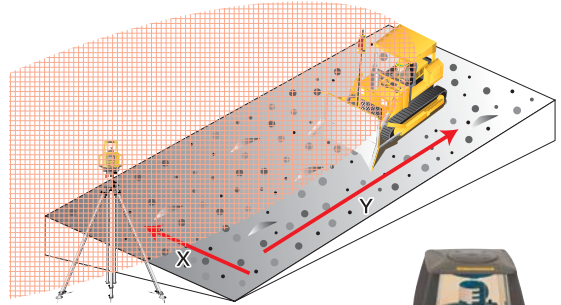
回転レーザー(傾斜機能付)でブレードを自動制御
一定勾配(グラウンド等スポーツ施設・駐車場)での施工に威力!

特長

- ・傾斜回転レーザーが作る設定面に、ブレード高さを自動制御します。
- ・傾斜回転レーザーは水平・1軸勾配(1方向)・2軸勾配(X方向・Y方向)の設定が可能です。
- ・上下だけでなく、ブレードのチルト制御も可能です。
- ・丁張が大幅に減少するので現場の機動性が向上します。
- ・3次元設計データは不要です。

対応機種

- ・ブルドーザ (4t~20tクラス)
- ・グレーダ (3.1~3.7mクラス)

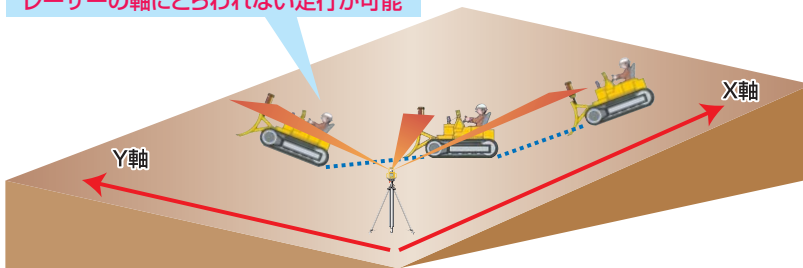


RL-200-2S

2Dブルドーザ(ツインマスト)

ツインマストにする事によって...

レーザーの軸にとられない走行が可能



特長

- ・排土板の高さと排土板傾斜(スロープ)を同時に制御するシステムです。
- ・レーザートラッカー2本使用のため、スロープセンサーが不要です。
- ・レーザーの軸にとられない走行が可能で、一定勾配なら走行に制限がありません。
- ・使用する傾斜回転レーザーは従来2Dシステム(レーザートラッカー、スロープセンサー各1個)と同じです。

TS出来形管理システム

トータルステーション搭載用の3次元の基本設計データを作成し、
これを利用して出来形計測作業を行い、
基本設計データと計測データを基に
出来形管理資料を自動的に作成するものです。

特長

- ・基本設計データを搭載できるトータルステーションでは、測点の三次元座標から、高さ・法長・幅の管理を行うものです。
- ・そのため、レベル・メジャーが不要になり、プリズムを持った従業員が1人で計測できるため出来形計測作業の効率化を図ることができます。
- ・現場での計測作業では、管理断面ごとに計測する必要は無く、任意の順序で計測が可能です。
- ・トータルステーションから出力したデータを、市販の帳票作成ソフトで読込を行います。この読込作業により、出来形管理資料を作成することができます。

対応機種

トータルステーション、データコレクター

